

2023年7月28日
社会福祉法人元気村

加藤厚生労働大臣、夢工房翔裕園が行う就労支援 VR を視察

VR を活用した新しい就労支援に大きな期待

～大臣自ら体験「特別支援学校などにも普及すると尚良い～」

社会福祉法人元気村(本部:埼玉県鴻巣市、理事長:神成裕介)は、株式会社ジョリーグッド(東京都中央区、代表取締役:上路健介、以下 ジョリーグッド)が、開発・提供する医療福祉向け VR サブスクリプションサービス「JOLLYGOOD+(ジョリーグッドプラス)」を導入している就労支援施設 夢工房翔裕園に、加藤勝信 厚生労働省大臣(以下 加藤大臣)が視察に訪れたことをお知らせいたします。

夢工房翔裕園では、障害を持たれた方々に就労支援サービスを提供し、就労支援のツールとして 2021 年 9 月から「JOLLYGOOD+」を埼玉県内で初めて導入しています。このツールは、いつ起こるかわからないトラブルも VR を活用することで現実に近い体験を行うことができ、社会で必要なスキルの獲得をより効果的に行うことができます。また面接体験や業務の受け方、シフトの相談、職業体験等様々なコンテンツがあり活用できます。今回の訪問では、加藤大臣に VR を活用した就労支援向けソーシャルスキルトレーニング(*)の現場を実際にご覧いただき、今後の最先端テクノロジーを活用した新しいアプローチによる支援に大きな期待を寄せていただきました。



※「ソーシャルスキルトレーニング(SST)」とは 社会で人と人が関わりながら生きていくために欠かせない対人関係や集団行動を上手に営んでいくための技能訓練のことです。これまでの SST は、ワークシートやロールプレイなどで実施し、受講者は様々な場面を自身で想像するしかなく、効果は限定的でした。また支援プログラムも統一された指標がないため、支援スタッフのスキルや育成方法も確立されておらず、提供するトレーニングの質にバラツキがあることが課題と 言われています。

■加藤大臣も驚嘆するジョリーグッドの VR 技術とその可能性

当日は、ジョリーグッドより、「JOLLYGOOD+」の就労支援カリキュラムや今後のビジョン説明を行った後に、実際に加藤大臣に VR を活用した支援現場を見学して頂きました。また、加藤大臣自ら VR ソリューションを体験いただき、就労支援の現場での活用実態を理事長 神成、夢工房翔裕園支援員、利用者2名と活発な意見交換がされました。



加藤大臣は、今回の視察前からジョリーグッドが提供する VR ソリューションに注目しており、「最新の VR 技術が医療や福祉など様々な分野で活用され、支援現場の負担軽減に繋がることは素晴らしいこと。

このようなソリューションが障がい者向け就労移行支援施設だけでなく、自治体の特別支援学校など、様々な機関で普及することが今後重要になってくるのでは。」とコメントをいただいた上で、VR を活用した新たな就労支援に大きな可能性を感じていただくことができました。

■社会福祉法人元気村

事業 高齢者・障がい者福祉事業

創業 平成5年1月

理事長 神成 裕介

URL <https://www.genkimuragroup.jp/about/greeting/>

■社会福祉法人元気村 夢工房翔裕園

事業 障害福祉サービス事業所(多機能型:就労移行支援、就労継続支援 B 型)

開設 2010年5月

URL <https://www.genkimuragroup.jp/facilitylist/yumekobo/>

■株式会社ジョリーグッド

事業 高精度な VR ソリューションと、VR 空間のユーザー行動を解析する AI による医療福祉向けサービスを 開発する メディカル テクノロジーカンパニーです。VR や AI などのテクノロジーにより、医療教育、障害者支援、精神疾患治療など、人の成長や社会復帰を加速し、医療の進化や人の生きがいを支えるサービスを様々な研究機関や企業の皆様と共に展開しています。

創業 2014 年 5 月

CEO 上路 健介

URL <http://jollygood.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

社会福祉法人元気村 夢工房翔裕園

担当 百合川・大崎

MAIL:yumekobo@genkimuragroup.jp TEL:048-540-5000